


〈中心市街地の活性化〉

オール静岡で、集客と商店の売上増をめざす



I Loveしずおか協議会
幹事長
安藤佳明さん



マーケットは、ひろげる努力をしていてはじめて現状維持ができると考えています。I Loveしずおか協議会

会は2012年5月、福岡市の「We Love天神協議会」というまちづくり団体を参考に、おまちのにぎわいを維持しているという気持ちを持つ企業・団体・行政・個人のオール静岡で設立しました。主な活動は、集客力の向上、経済の活性化、快適な環境の創出、豊かな生活文化の創造、そのほか総合的なまちづくりです。

それぞれが経済的に向上して、みんなが豊かになることが、この運動の背景にあります。

おまちの目標像としては、活発なにぎわい・求心力のあるおまち（年間を通じたイベント、美しい都市空間づくり、観光資源を利用した交流）、環境にやさしく、地域力を継承・創造するおまち（安全安心な環境づくり、利用しやすい交通、おもてなし・マナー向上）、オール静岡で参加・連携するおまちを掲げています。

協議会会長に㈱日専連静岡の森恵代表

取締役社長、副会長に静岡鉄道㈱の酒井公夫代表取締役社長と（商振）七間町名店街の北村正敏理事長が就任。私は、㈱三越で28年間勤めた後、東京から静岡市に移住し、新静岡セノバを立ち上げました。外から来ていることで分かることもあり、今年4月から幹事長として協議会の活動を推進しています。

学生の活用、イベント開催、清掃活動

協議会の活動は、356会員の年会費（正会員5万円、賛助会員1万円）と事業協賛金で成り立っていますので、総務部会では、協議会の今後の方向性を考えるとともに、会員の勧誘を継続的に行い、発展的な活動をめざしています。

協議会のロゴは、市民参加ということで、静岡デザイン専門学校生徒さんにつくらせていただきました。また、静岡大学等の学生さんをインターンシップとして受け入れ、イベントの企画から運営までを担当していただく予定です。また、インターンシップとは別に、まちづくりに関する取り組みを、静岡大学では授業として、静岡英和学院大学ではゼミとして行うことで、単位も認定されるという、全国的にも珍しい取り組みが始まりました。

にぎわい創出部会では、今冬も葵スクエ

アにスケートリンクをつくり、5000人規模のサンタパレードの実施、青葉シンボルロードのイルミネーション事業を静岡市から受託して、今回は常磐公園まで実施するなど、様々なイベントを開催するとともに、既存のイベントとの連携を図ります。昨年のサンタパレードの参加費の一部（3万円）は、東日本大震災の義援金として、日本赤十字社へ寄付しました。

環境創造部会では、環境美化活動、まちのコンシェルジュ、防災・減災対策、駐車・駐輪対策などの事業を実施していきます。平成25年度は、おまちクリーンキャンペーンを、静岡まつりの翌日4月8日、夏まつりの前日8月9日に実施し、次回は大道芸ワールドカップの前日10月30日に実施する予定です。

事業毎にワーキンググループをつくり、毎週3〜4のワーキンググループが活動し、月末の幹事会で報告を行い、承認を得て次のステップに進んでいます。事務局は、ミライエ七間町3Fにあります。

昨冬と夏のイベントは売上増の効果

平成24年度の冬のイベントを実施した結果、大型商業施設をはじめ街中の様々な店の売上げと来客は、前年同期に比べて増加した店舗も多くありました。クリスマスらしい雰囲気をつくることで、おまちの回遊性が向上したと思います。特にスケートリンクには約9千人が来場しました。

今夏は、けやき通りでも夜店市を開催し、イベントをスケールアップすることで、より広域からお客様に来ていただけたと思います。

（文責：静岡商工会議所・企画広報室）



サンタパレード



スケートリンク